



自衛隊栃木地方協力本部

黒磯北中学、那須中学「マイチャレンジ」を実施 ～ 嶋（しぎ）内山で行進体験～



自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井一陸尉）は、11月21日（木）、那須塩原市嶋内山において、那須塩原市立黒磯北中学校及び那須町立那須中学校の「マイチャレンジ」を実施した。

「マイチャレンジ」（職業体験）とは、中学生が実際の職場にて3～5日間働くという体験をし、働くことの意義を学ぶことにより、自身の将来像の形成や様々な職業に対する理解を目的としている学校行事である。マイチャレンジ最終日（3日目）のこの日は、担当広報官の黒崎3曹以下3名の引率で約2キロの嶋内山行進体験に挑戦してもらった。実際の隊員が背負う重さと紹介され、約15キロの背のうを交代で体験した学生たちは次々に「重い」、「ありえない」と驚嘆の表情を浮かべていた。1つの背のうを参加者7名で順番に回し、完歩したのはやはり切った表情とともに互いを讃えあっていた。

行進体験に付随し歩測も体験し、自分たちの歩いた距離を計算したり、熊と遭遇した時の対応など山登りに役立つ知識を学ぶことができた。参加者の1人は「こんな重いものを背負って40キロも歩くなんて信じられない。自衛隊員ってすごい」と実際の行進訓練概要を聞き、目を丸くしていた。また、行進後、ドーラン体験を実施するとともに、林内でかくれんぼを行い、偽装の効果について体験することができた。大田原地域事務所は、引き続き学校との連携及び信頼関係を強化し「地域密着型」の広報に邁進していくと述べている。

